



お茶香るまち

No.205

# さやま 議会だより

令和2年5月

新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止に向けた狭山市議会の対応(7ページに掲載)



入間川とことん活用プロジェクト  
飲食施設完成予想図



## 桜咲く河川敷中央公園

### 3月定例会

施政方針	会派から市長に質問	2~3
議案質疑	新しい時代へ、令和2年度予算が成立	4~5
討論、採決の結果		6
新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止に向けた狭山市議会の対応		7
常任委員会		8~13
議会運営委員会・基地対策特別委員会		14~15

狭山市議会ホームページ <https://www.city.sayama.saitama.jp/gikai/>  
狭山市公式ホームページ <https://www.city.sayama.saitama.jp/>

議会だよりは定例会(年4回)終了後に発行します



# 各会派から 市長に質問!



第1回定例会で、小谷野剛市長が令和2年度の市政運営の基本的な考えと重点施策の概要を述べ、各会派の代表がそれぞれ質問を行いました。ここでは、各会派の質問と市長の答弁から、要旨を体系に沿ってお知らせします。

## 令和2年度重点施策

### 若い世代を増やす

**田村** 親元同居・近居支援補助制度の効果は。

**市長** 対象者に実施したアンケートでは、約7割の方から補助制度が転入のきっかけとなったとの回答を受けていることから、狭山市を選択する際のアドバンテージとなっていると考えている。また、子育てなどで親に支援してもらえなかったり、何かあったときに、すぐに駆けつけられるなどの回答も多いことから、同居・近居という形態がお互いの負担軽減となっている効果も伺える。

**広山** 保育士などの処遇改善や保育体制の強化に向けた民間保育事業者への支援策は。

**市長** 保育士宿舍借り上げ補助や市の単独補助事業である職員の賃金改善のため

の民間保育所等職員雇用費補助金を引き続き給付して処遇改善を図る。また、保育士が本来の保育業務に専念できるよう、周辺業務に従事する補助者を雇用する保育体制強化事業の補助などを実施していく。



### まちと産業に活力を

**金子** 東京2020オリンピック競技大会の事前キャンプ地としての誘致状況は。

**市長** 平成31年2月に、アメリカのオリンピック委員会が市内ラグビー競技施設を視察した以降は、具体的な進捗はない。

**衣川** 入曽駅周辺整備事業について、地域の商店街通

勤などの利用者や、市民の意見をどのように聞き、どのように計画に反映されたのか。

**市長** 入曽地区の全24自治会を対象とした説明会やパブリックコメントで出された意見、私の提案などを通じて寄せられた意見について、内容を精査し、必要なのは反映させるよう努めてきた。その一例として、歩行者が安全に通行できるように、周辺道路の拡幅整備について計画に反映した。

### 楽しめる健康高齢社会を

**土方** 公共交通の充実に向けた所信は。

**市長** 高齢者の移動手段の確保だけでなく、魅力あるまちづくりの観点からも交通の利便性を高めることは重要な課題と受け止めており、市内循環バスのさらなる充実と地域特性を踏まえた新たなコミュニティ交通の導入について、地域公共交通会議において、具体的な検討、協議を重ねていく。

### 結びこ

**田村** 2期目に向けて、市民福祉に向けた市長の改めるの決意は。

**市長** 昨年7月に情熱一番をモットーに、「狭山の未来を守る」ことを誓い2期目をスタートした。引き続き将来にわたり持続可能で市民の誰もが夢と希望の持てる狭山市の実現に向けて、施政方針で4つの基本方針に掲げた諸施策を、市民、関係団体、事業者の皆さんとともに力を合わせながら推進していく。



はつらつ創造  
金子 広和

市民目線で行政運営を  
チェック



狭山市議会



公明党  
広山 清志

誰もが安心して  
暮らせる狭山市へ



令政会  
田村 秀二

2期目の市政に  
期待する



新政みらい  
土方 隆司

交通政策の充実で  
便利な狭山を!



日本共産党  
衣川 千代子

各種施策に  
市民の声を生かして

### 市政運営をみんなの力で

**広山** 市民意識調査の結果や市民会議などの検討結果を踏まえ、後期基本計画を策定することだが、策定にあたっての主眼は。

**市長** 第4次狭山市総合計

**衣川** ふれあい健康センターサピオ稲荷山の施設の改修と管理運営の方針は、どのように変わったのか。

**市長** 昨年度の劣化状況調査の結果などを踏まえ、今年度に詳細なマーケットサウンディング調査を実施した結果、民営化に近い形で民間事業者による施設の改修と管理運営を一体的に行う事業手法の導入を図ることとした。今後、より詳細に、導入に向けた検討を進めていく。

**金子** 令和2年度からの埼玉県への派遣職員の選定要件は。

**市長** 関係機関との円滑な連携が図れる資質を持った職員を選定する予定である。

画の基本構想に掲げるまちづくりの基本理念を継承しつつ、多様化し、拡大する行政需要に対応し、持続可能な行政運営を図るため、SDGs、ソサエティ5.0などの新たな視点を取り入れる。さらに、狭山市まち・ひと・しごと創生総合戦略と一体のものとして策定することとしている。

**土方** 施設の再編については、単に統廃合を進めるだけでなく、機能の充実や交通環境にも十分留意すべきと考えるが、今後の公共施設のあり方は。

**市長** 人口減少や少子高齢化の進行、施設の老朽化の状況などを踏まえた中で、公共施設の適正な配置と計画的な維持管理が不可欠であり、そのためには施設の再編を図る必要がある。再編に当たっては、集約化や複合化のメリットを生かすとともに、利用者の利便性にも留意しながら進めていく。





安全・安心と持続可能な狭山のため

# 新しい時代へ、令和2年度予算が成立



市営住宅鵜ノ木団地

3月定例会  
2月21日～3月17日

第1回定例会では、「令和2年度予算」や「市営住宅条例の一部改正」など、29議案が市長から提出されました。採決の結果、原案のとおり承認・同意・可決しました。また、議員提出議案「新型コロナウイルスへの緊急対策を求める意見書の提出について」を全会一致で可決しました。

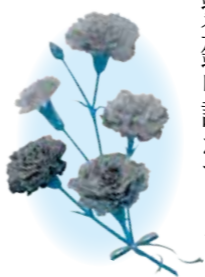
## 主な議案審議

### ◆印鑑条例の一部改正

意思能力のある成年後見人制度利用者の印鑑登録を可能とするもの

**Q** 成年被後見人本人の意思能力の有無をどのように判断するのか。

**A** 法定代理人の成年後見人が同行し、本人による印鑑登録申請があれば、意思能力を有する者と判断し、印鑑登録申請ができる。



### ◆市営住宅条例の一部改正

市営住宅への入居の促進や入居決定者の負担軽減のため、入居資格や入居手続きを見直すもの

**Q** 市営住宅への入居の促進が必要な理由は。

**A** 空室の増加、また、入居者の高齢化など、団地内で世帯の偏りが生じているため、市内在勤者を入居対象として、若い世代の入居を促し、団地内のコミュニティの形成を図るもの。

**Q** 入居決定者の負担軽減の内容は。

**A** 連帯保証人を2人から1人にする一方で、入居時

の連帯保証人を探す負担を軽減するもの。

◆放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正

児童保育室の放課後児童支援員の人員の確保を図るもの

**Q** 放課後児童支援員の資格要件としての経過措置期間を5年間延長したことによって、人員の確保は図れるのか。

**A** 放課後児童支援員として従事できるようにするための延長で、人員の確保は図りやすくなると考えてお

り、5年間で20名程度確保したい。

### ◆一般会計補正予算（第8号）

**Q** 新たな歳入となる森林環境譲与税は、どのような目的で使用するのか。

**A** 平地林の整備を想定しており、令和2年度中に整備保全に関する計画を策定する予定である。

## 令和2年度予算

### ◆一般会計

歳入歳出  
482億200万円

### ◆歳入

**Q** 法人市民税が11億3千60万円で、5億4千980万円の減額、前年度比67.3%となった要因は。

**A** 中国経済の後退による影響と法人市民税の一部を国税化する法人税割税率の引下げを見込んだ結果となっている。

### ◆歳出

**Q** 若い世代の住宅取得の支援補助制度の内容は。

**A** 市内で住宅を新築又は、新築住宅を購入した40歳未満の世帯に、固定資産税3年分相当額を補助するもの。

**Q** 高齢者の自動車運転に対する安全運転支援装置設置の補助、また、運転免許証の自主返納に対する支援事業の内容は。

**A** 高齢運転者の交通事故の防止、被害軽減のため、市内に住居登録のある65歳以上の方を対象に、安全運転支援装置の設置費用の2分の1、最大2万5千円を補助するもの。

また、運転免許証を自主返納した市内に住居登録のある70歳以上の高齢運転者で、公安委員会発行の運転経歴証明書を所有する方を対象に、交通系ICカードへの入金、購入に対し、1人1回、最大1万2千円を助

成するもの。

**Q** 税込納システム改修委託料の内容は。

**A** 市税の新たな納付手段として、スマートフォンを利用したモバイルレジの導入を予定しており、これにより納付される市税の収納情報を現行の税基幹システムに反映できるようにするもの。

**Q** 民生費が前年度より増額となった理由は。

**A** 福祉ことも部に係る増額としては、障害者の自立支援に関する費用や保育の無償化に伴う給付費の増額、子育て支援拠点施設整備のために旧入間中学校の解体工事に要する費用によるもの。

長寿健康部に係る増額としては、介護保険給付費の増額に伴い介護保険特別会計への操出金を増額したことで、後期高齢者医療制度の被保険者の増加に伴う療養給付費負担金等が増額となったことなどにより、民生

費全体で9億7千174万円の増額となった。

**Q** サピオ稲荷山に関して民間事業者選定アドバイザー業務委託料が計上されているが、この内容は。

**A** サピオ稲荷山については、民間事業者が既存施設を改修した後、その施設の管理運営を行う方式を検討しており、この方式の導入に向けた助言・指導をもらうもの。



**Q** 旧東中学校の跡地の利活用について、事業者の公募に当たり、市はどのような方針で臨むのか。

**A** 市の考え方は、企業立地の促進を通じ、産業の振興に資する利活用を図るとともに地域の要望を踏まえた利活用と災害時の緊急避

## 議員提出議案

◆新型コロナウイルスへの緊急対策を求める意見書

提出議員 田村 秀二

### 緊急質問

高橋議員と大沢議員から、新型コロナウイルスへの市の対応について緊急質問がありました。詳しくは、ホームページの会議録（5月下旬公開予定）をご覧ください。

《可決 7ページ》



## 新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止に向けた狭山市議会の対応

狭山市議会では、「狭山市議会災害対応指針」に準じ、市が新型コロナウイルス感染症対策に全力で専念できるように最大限の協力、支援をしています。また、議長を中心に、次のような新型コロナウイルス感染症対策に取り組んでいます。

▶議長から市民の皆様への緊急メッセージを発信し、ホームページに掲載しました(4月1日)

▶市と連携し、議員間で情報の共有を図っています

市が実施している「新型コロナウイルス感染症対策本部会議」の協議結果などを、随時、市議会代表者会議で報告し、新型コロナウイルス感染症対策について市と連携して取り組んでいます。

重複した問い合わせなどによる情報の錯綜や混乱を避けるため、市民の皆様からいただいた議員へのご質問ご意見などは、議長が一元化してとりまとめ、市へ回答を依頼し、回答結果について議員間で情報の共有を図っています。

### 令和2年第1回定例会での対応

○議員提出議案第1号「新型コロナウイルスへの緊急対策を求める意見書」を全会一致で可決し、2月28日付で国の関係機関に提出しました。(以下に要約)

○本会議と委員会の日程を一部変更しました。

- ・一般質問は行わないこととし、3月9日から16日までを休会としました。
- ・3月2日から予定していた各常任委員会を、一日順延しました。

○各常任委員会の議案審査では、感染拡大を防止するため、次の点に配慮しました。

- ・発熱などの症状がある方は、傍聴者を含め委員会への入室をご遠慮いただきました。
- ・休憩中は頻繁な換気を行いました。
- ・委員、執行部説明員ともにマスクを着用したままでの発言を認めました。

#### 議員提出議案第1号

#### 新型コロナウイルスへの緊急対策を求める意見書(要約)

中華人民共和国に端を発した新型コロナウイルスは、急速に感染範囲を広げ、我が国をはじめ多くの国と地域において死者を含め多数の感染者が発生している。よって、国においては、国民の安心・安全を確保するとともに、不安を解消するため、早急に感染拡大の防止策を講じ、国民生活への影響を最小限に抑えるよう、以下のとおり強く要望する。

- 1 検査・医療体制の整備、充実を図ること
- 2 正確な情報を迅速に提供すること
- 3 観光も含め、経済への影響を最小限にとどめるよう努めること
- 4 マスク、消毒薬など医療物資の安定供給に取り組むこと
- 5 諸外国との連携を強化し、広域的対応の体制を整えること

提出先 衆議院議長・参議院議長・内閣総理大臣・財務大臣・総務大臣  
・外務大臣・厚生労働大臣・経済産業大臣・国土交通大臣

## 討論

議案に賛成・反対します

## 令和2年度 一般会計予算



### 賛成討論(要旨)

予算規模は過去最大だが、基金や地方債の活用により、一般財源の支出を必要最小限にして今必要な事業を先送りしない強い決意が感じられる ▶定住促進策として、40歳未満の方への住宅取得補助制度を創設 ▶待機児童解消に向け、引続き支援を ▶次世代を担う児童生徒のために学校教育環境を整備 ▶狭山工業団地拡張地区基盤整備事業を継続し地域経済を活性化 ▶ビジネスサポートセンターによる中小企業等への支援 ▶狭山茶の農業遺産認定実現を ▶入曽駅周辺整備事業、都市計画道路の整備を推進 ▶高齢運転者を対象とする補助制度を創設 ▶茶の花号運行の充実 ▶新武道館建設により武道の拠点機能の充実 ▶RPA導入、AI技術の活用で事務の効率化を

### 反対討論(要旨)

市税収入が減少。市債を増やし、予算を増額している ▶基地交付金が基地の固定資産相当額との比較で7億円少ない ▶入曽公民館の地域交流センター化により、公民館活動の用具等を保管するスペースがなくなった ▶交通安全推進事業の指導員の定員確保を ▶マイナンバーカード交付事業の押しはやめるべき ▶敬老祝品制度の廃止は復活を ▶水野保育所と児童館を移転せず、残すべき ▶生活保護予算は毎年減額、見直しを ▶サピオ稲荷山は利用を続けられる料金の維持を ▶入曽駅周辺整備事業の橋上駅舎化と東西自由通路の計画見直しを ▶奨学金制度の改善を ▶教育センター派遣職員の増員を ▶小中学校の就学援助制度は、PTA会費や部活動費も対象に

### 採決の結果

令和2年第1回定例会では、市長提出議案29議案、議員議案1議案を審議し、採決の結果、すべて承認・同意・可決しました。

議案番号	議案名	会派名 議員名	令政会										公明党		はつらつ創造		日本共産党		新政みらい		無所属			
			三浦	福田	笹本	千葉	太田	新良	田村	広山	齋藤	綿貫	加賀谷	金子	中村	大島	衣川	大沢	猪股	土方	内藤	高橋	田中	西塚
12	令和元年度一般会計補正予算(第8号)		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
16	令和2年度一般会計予算		○	○ 討	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
19	令和2年度後期高齢者医療特別会計予算		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
22	狭山市立旧東中学校校舎等解体工事(第2工区)請負契約の締結		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
23	狭山市立旧入間中学校校舎等解体工事請負契約の締結		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

### ◆全員が賛成した議案

市長提出議案/人事副市長の選任(吉田敦氏)、人権擁護委員候補者の推薦(千葉收氏)

条例の一部改正 監査委員に関する条例、行政手続きにおける特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例、印鑑条例、特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例、狭山市立保育所条例、放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例、建築基準法等関係事務手数料条例、市営住宅条例、水道事業及び下水道事業の設置等に関する条例 特別会計補正予算 国民健康保険(第3号)、介護保険(第3号)、後期高齢者医療(第2号) 特別会計予算 国民健康保険、介護保険 企業会計予算 水道事業、下水道事業 その他専決処分の承認(一般会計補正予算(第7号))、市道路線(廃止1件、認定4件)

議員提出議案/新型コロナウイルスへの緊急対策を求める意見書の提出について



副市長  
吉田 敦氏

狭山市議会をパソコンで! スマートフォンで!  
インターネット配信をご覧ください  
https://www.city.sayama.saitama.jp/gikai/

狭山市議会 検索  
市議会トップページ⇒動画配信ボタンをクリック  
⇒左側の配信メニューを選択



### 総務経済委員会からの活動報告

安心・安全で持続可能なまちへ



「狭山市民会館大ホールステージ」今後も多くの皆様に利用していただくために

令和元年  
5月14日

#### 改選後初の委員会開会

#### ② 防災・減災対策 《市内視察》

平成28年の台風9号により堤防が大きく削られた入間川・霞川合流地点場所の復旧状態を視察・確認。請願として提出された「狭山市の洪水ハザードマップの見直しと避難対策の強化について」を6月の定例会にて、建設環境委員会との連合審査会を開催して審査し、全員の賛成により採択。



市内視察のようす

6月13日

7月24日

#### ① 地域公共交通対策 《第一回委員間討議》

「地域公共交通が充実していない原因は？」をテーマに全委員が意見を出し合い、特性要因図という分析手法を用いて問題の原因、要因別に分析し意見をまとめた。

#### ② 防災・減災対策 《所管事務調査》

市内大型備蓄倉庫・消防団車庫を視察。特に消防団車庫は老朽化が進んでいるものが多く、施設の更新が必要であることを確認。今後の施設整備や消防団組織の再編などについて調査する。

9月11日

10月4日

#### ③ 産業振興・企業支援 《意見交換会》

富士市産業支援センター・小出センター長、狭山市ビジネスサポートセンター・小林センター長を招き、今までの成果報告を聞き、今後の企業支援について意見交換。

#### ① 地域公共交通対策 《県外行政視察》

- ・滋賀県米原市 コミュニティバス、デマンドタクシー事業について
- ・愛知県江南市 路線バスの支援、デマンドタクシー事業について
- ・愛知県蒲郡市 鉄道、路線バス支援、コミュニティバス事業について



先進市に学ぶ

10月8日  
～9日

#### ③ 産業振興・企業支援 《県外行政視察》

- ・山梨県南アルプス市 南アルプス市の特徴をまとめた企業誘致アピールの事例研究

10月10日

#### 活動テーマの背景と経緯

当市の課題として人口減少、少子高齢化が急激に進んでおり、

- ① 路線バスの減少と運転免許証の返納等による地域公共交通の検証
  - ② 増加するゲリラ豪雨への対応と老朽化する施設の維持管理
  - ③ 税収が減少する中で中小企業の支援の強化と他市との差別化による新たな企業誘致
- の3項目について、それぞれの課題に対し現状を把握し、市民ニーズ、地域特性を考慮した事業を市執行部に提言できるように、委員会活動に取り組んでいく。

令和2年  
2月12日

#### ① 地域公共交通対策 《第二回委員間討議》

行政視察の結果をまとめ、狭山市の地域公共交通を充実させていくために何が必要かについて、委員が意見を出し合うと共に、対策案提出までのスケジュールを確認。





対面式の手洗い場

生面の課題があり、また、冬場にはトイレが湿気で冷やされるため、トイレがとて寒いという子どもたちの声も聞かれていました。それに対して、今回採用された乾式の床では、タイルが原因による寒さが軽減されるだけでなく、湿気が抑えられるので雑菌が繁殖しづらく、清潔感が増しました。

◆ ◆ ◆

こうしたトイレは、計画よりも早く改修が進められ、令和2年度には、全ての小学校で洋式トイレが設置されることとなります。中学校のトイレ、職員用のトイレも順次改修が進められる見通しです。

### 3月定例会 委員会審査の経過

通常の議会だよりでは、なかなかご紹介できない文教厚生委員会の委員会審査の経過や要望指摘事項の進捗状況についてご紹介します。

#### ◆令和元年度狭山市一般会計補正予算(第8号)

- Q AI(人工知能)を活用した保育所入所選考システム導入の進捗と、現状における評価は。
- A 実際の入所選考資料を用いて実証実験を進めており、職員が行った選考結果とAIが行った選考結果との一致率は約74%である。今後、実証実験の結果を踏まえ、AIの導入を進めていきたい。

背景と内容

保育所の利用ニーズが高まっています。AI入所選考システムは、職員の労働環境を改善するほか、保護者も早期に入所判定の結果を知ることができ、入園の準備を早く進められます。令和2年度にシステムを導入することで、大きな効果が期待されます。

#### ◆令和2年度狭山市一般会計予算

- Q 派遣非常勤講師は、学校の要望に十分応えられる状況か。
- A 現在は派遣非常勤講師9名、特別支援教育支援員1名の10名を配置しているが、各学校での配置要請について全てには応えられず、12名から15名程度の配置がなされると、理想的である。

背景と内容

これまで、教職員の業務の増加などによる人手不足については、小中学校教職員との意見交換会でも話題となりました。委員会では、現場の意見を受け止め、臨時対応の増員はもとより、本来的な人員配置についても、更に検討を求めています。

- Q 小中学校の教育用コンピュータ機器整備事業の内容は。
- A 令和2年度に、児童・生徒3人に1台の割合となるように、情報端末を配備するものであり、新時代の学びを支える様々な機能を備えた持ち運び可能なタブレット型の情報端末を想定している。

背景と内容

学習指導要領の改訂に伴い、プログラミング学習などが導入されることから、いち早く学習環境整備を進める必要があります。委員会審査や所管事務調査を通じ、児童生徒を取り巻く様々な課題に提言を続けます。



#### ◆平成30年度決算認定における要望指摘事項とその対応

- 要望** 公立保育所においては、待機児童の早期解消に向け、保育士の処遇改善を行い、加配も視野に入れながら保育士の確保に努められたい。
- 対応** 各公立保育所では、定員に対し必要な正規職員を配置している。加配については臨時職員で対応しているが、令和2年度からは会計年度任用職員制度の導入により、処遇の改善を図っていく。
- 委員会より** 一日も早い待機児童の解消につながるように、提言を続けます。

- 要望** 国で配置が努力義務となっている学校図書館司書については、全中学校に配置されるよう予算措置を図られたい。
- 対応** 学校図書館司書は、令和2年度から2名増員し、全中学校(8校)に1名ずつ配置し、学校図書館における資料の整理、蔵書の管理を通じ、読書活動の推進と学校図書館の運営の充実を図っていく。
- 委員会より** 委員会での要望指摘が学校図書館司書の増員につながりました。



※写真は2019年10月の視察のものです



# 文教厚生委員会からの活動報告 新時代を迎える教育現場を支援

文教厚生委員会では、年度当初に年間活動計画を策定し、活動しています。令和元年度では特に学校生活環境の改善・新たな時代を迎える教育現場への支援などに取り組んできました。ここでは、委員会活動や審査を経て実現した学校トイレの改修についてご紹介します。

学校生活で最も大きな課題のひとつであるトイレの洋式化は、平成29年度の富士見小学校トイレ改修工事からスタートしました。令和元年度では、洋式化工事が完了した5校のうち、堀兼小学校と入間野小学校の2校について、10月に視察を行いました。

現在進められているトイレ改修工事の概要としては、校舎の中の縦一系統について、和式トイレから洋式トイレへの改修、トイレの床、壁、天井の改装、老朽化した給排水管や照明器具の更新などが行われています。こうした洋式化工事は、全ての学校で同一のデザイ



手すり付きの個室

ンが施されるわけではなく、各校の実態や児童の意見を取り入れ、それらがデザインに反映されてきました。

例えば、①低学年児童の利用が見込まれる箇所には、小さめの便器を設置②災害時に避難所として利用されることを考慮して設置された個室の手すり③少量の水で流せる災害配慮トイ

レ④友達の目が気になりにくい個室の配置⑤トイレ内に荷物置きなどで活用できるベンチの設置などの工夫が施されました。



明るい印象の円い鏡

◆ ◆ ◆  
全校で共通していることは、乾式の床に改修されたことです。これまでは、トイレの隅にある排水溝に水を流して掃除するタイル式の床でしたが、湿気が残り雑菌が繁殖しやすいという衛



### ■狭山市における外来生物の状況と対応

#### 令和元年第二回定例会

##### 【背景】

近年、当市においても、国際化の影響で外来種の動植物の増加が著しく、日本固有の生態系に種々の影響を及ぼしている。

当委員会は、日本古来種の保護と環境保全が求められる現在、市内における外来種の現状の調査を行った。

##### 【調査内容】

我が国にとって、外来生物は約2千種。中でも、生態系へ著しく悪影響を及ぼすものは「特定外来生物」に指定され、148種類が挙げられる。特定外来生物による生態系等に係る被害の防止に関する法律、通称、「外来生物法」が制定され、指定された特定外来生物の飼育、輸入を規制するとともに、防除を行い、人の健康や農林水産業への被害を防ぐ枠組みが定められている。

狭山市で近年確認されている主な外来生物はアライグマ、ブルーギル、オオクチバス、コクチバス、アレチウリなど、多くの種

類に及んでいる。

特に市内におけるアライグマによる被害は、年間80件程度あり、「埼玉県アライグマ防除実施計画」に基づき、市が主体的に捕獲と50頭程度の殺処分を実施している。あわせて個体分析調査を行っている。

特定外来種に指定されていないが、ナガミヒナゲシの繁茂が見られる。

##### 【今後の展望】

外来生物の対応は、市単独での解決は大変難しく、県や近隣市との連携を強化し、固有種絶滅の危険性を十分理解し、防除については、周知徹底を図っていく。



ナガミヒナゲシ

### ■公営住宅の空き家を含めた空き家対策について

#### 令和元年第四回定例会

##### 【背景】

少子高齢化に伴い、特定空家等を含む空き家の増加や、公営住宅における空室の増加などによる、住環境の悪化やコミュニティの活力低下が問題となっている。

当委員会では、狭山市の現状を把握するとともに、地域の良好な生活環境が築かれることを念頭に調査を行った。

##### 【調査内容】

昨年度の「公営住宅の現状について」の調査を経て、入居募集方法の改善が行われ、今後の少子高齢化の進展を踏まえたセーフティーネットでもある公営住宅などのあり方や、増加している空室の適正な対策の推進が求められている。

特定空家等の具体的な判断基準は、新たに「空家等対策協議会」が組織され、市長をはじめとして民間有識者や不動産業者などがメンバーとなり、空き家・空き室の有効活用を図っていくほか、特定空家等の解消や空き家

を出さない取り組みが協議されることとなる。

##### 【今後の展望】

①公営住宅の空室対策については、引き続き入居要件の検討を行っていく。  
②空家特措法に基づく空家対策は、市民から直接、都市計画課に寄せられる。

今後はさまざまな相談に対応できるように、専門家団体と連携したワンストップ窓口を設置し、対応していく計画である。

##### 【市への提言】

委員会として、公営住宅の空室、市内の空家対策について、住環境という視点を持ち、居住支援、生活支援も含め、総合的な政策を考える部署の設置を求める旨を市に提言いたしました。



市営住宅笹井団地

## 建設環境委員会

## 調査報告

## 所管事務

委員会は、その部門に属する事務に関して調査を行う権限を持ち、それを基に「所管事務調査」を行っています。今号は、建設環境委員会で、令和元年度に調査した事案を特集してお知らせします。

### ■稲荷山環境センターの現状と今後について

#### 令和元年第三回定例会

##### 【背景】

環境問題を考えるうえでごみ処理の問題は大変大きなウエイトを占めている。

家庭から排出されるごみや経済活動によって生じるごみ、また、災害によって大規模に発生するごみなど、多様なごみについて適切な処理が求められている。焼却や埋め立てといった処理にとどまらず、リサイクルやリユースの観点からも資源循環型の処理が求められる。そうした観点から、10年の延命工事が行われた狭山市稲荷山環境センターの調査を行った。

##### 【調査内容】

当該施設は、平成24年度に策定した稲荷山環境センターの長寿命化計画に基づき、平成30年度に基幹的設備改修工事が完了した。10年の延命化が行われ高効率モーターの採用や蒸気発電装置を追加設置するなどCO<sub>2</sub>削減に貢献する施設となった。

改修概要は、ストーカ炉と呼

ばれる燃焼装置やろ過集塵機、触媒脱硝装置などの排ガス処理設備及びそれに伴う電気設備の改修と、余熱利用設備として小型発電機の設置があった。



稲荷山環境センター

##### 【今後の展望】

令和10年度までは、定期的な修繕や改修工事により設備の延命化が図られることになっている。11年度以降の施設整備の方針(延命化・施設更新・処理方式)を検討するため、元年度から施設整備計画基礎調査業務委託を行い、基礎資料の作成を行っている。作成された基礎資料に基づき、検討を重ね、先進事例の調査研究もを行い、施設の在り方を決定していく予定である。

### ■入曽駅周辺事業の進捗状況について

#### 令和二年第一回定例会

##### 【背景】

当該事業は入曽駅周辺の課題の解決、活力あるまちづくりを目的に、平成30年4月に基本計画が策定され、令和元年12月27日に区画整理事業の施行認可を受けた。これまでの総括、進捗状況と今後の予定について調査を行った。

##### 【調査内容】

平成31年2月に西口駅前広場の区画整理事業から抜く基本計画変更を行い、駅西側の整備手法を土地区画整理事業から道路事業に変更した。

2年度から、西口駅前広場の実施設計を行う。県道所沢狭山線など、拡幅整備や周辺の交差点改良について、県と協議を行っている。さらに複合型商業施設の出入口を3か所とすることで、自動車の通行にも配慮する。歩行者の安全性の確保と円滑な自動車通行の実現と、駅へのアクセス性の向上を図る計画となる。

現時点での総事業費は49億1千400万円を予定して

##### 【今後の展望】

2年10月頃から一部の建物の補償契約や公共施設の工事に着手する。橋上駅舎化や東西自由通路は、鉄道事業者が実施に向けた基本設計に着手しており、実施設計の後、工事に着手し、令和5年度のまち開きを目標に事務を進めていく。



入曽駅東口



# 基地対策特別委員会活動報告

# 今さらですが 議会運営委員会 ってどんな委員会なの？

平成3年、複雑化した議会運営を解消していくために、地方自治法によって委員会の設置が制度化されました。委員会の目的や役割などについては次のとおりです。

- 各会派及び各常任委員会間の協議をするための調整機関であり、議会の運営を規制するなど優位的機能がある委員会です。
- 議事日程など議会運営について協議することや会議規則の改正などを行うとともに、議長の諮問について調査・検討し、答申する機関です。

## 市民から信頼される議会を目指して 1年間の活動の振り返り



感染予防のため、委員間の座席の間隔をあけて、議論をしています

「市民から信頼される議会を目指して」を実現していくためには、任期4年間で活動を区切るのではなく、継続性を大切にしながら、「目標設定→計画→実行→評価→改善」を繰り返し続けていくことが重要です。前期からの引継ぎ事項を解決し、「市民にわかりやすい議会」、「大規模災害時でも機能する議会」の実現を目指して取り組んでおります。

## 【令和元年度 具体的に取り組んだこと】

### 1 市民にわかりやすい議会

- ①子ども・議会体験プログラムを開催しました(市内小学生33名と保護者が参加)  
→これまでで最大の参加者を迎え、議会活動を体験し、理解していただきました。  
→中学生・高校生向けの議会体験プログラムの調査・研究をはじめています。
- ②議場でのモニター活用を実現しました  
→昨年12月定例会から一般質問の補足資料を大きな画面から提供することでより内容がわかりやすくなりました。



傍聴席のモニターに資料を表示

### 2 円滑な議会運営

- ①議員間での自由討議の場を設けて協議しています  
→全員協議会にて議会運営の確認事項などを協議しています。
- ②議長の諮問に関する事項について答申しました  
→反問権の導入、一般質問や会期のあり方、政策能力向上の方策、政治倫理規程の補完などについて6回の会議で協議し、考え方をまとめて議長に報告しました。

### 3 大規模災害時にも機能する議会

- ①平成27年に制定した「狭山市議会災害対応指針」をより実践的なものに見直しました  
→災害発生時の議会及び議員の役割、議会と市の関係性、議会内の連絡体制や市との情報の共有・協力体制など現実的かつ実践的な内容に改訂しました。  
また、議員が常時携帯できる「災害マニュアルブック」を作成しました。

### 4 改善計画(次年度への申し送り事項)

- ①市民本位の政策条例を立案するための仕組みづくり
- ②災害発生時の議会機能の確保など防災体制の強化
- ③政治倫理規程の補完などによるハラスメントへの対処
- ④さらに市民にわかりやすい議会運営の推進



災害発生時の議員の対応をまとめています

## 令和元年6月12日(水) 主な内容

《執行部からの報告事項》

- 人間基地災害対処拠点施設等の令和元年度の整備概要
- C-2輸送機の入間基地への飛来状況
- 航空自衛隊T-4中等練習機エンジン不具合及び今後のT-4の飛行等
- ピットファイヤー訓練の実施

## 令和元年9月4日(水) 主な内容

《執行部からの報告事項》

- C-1輸送機からの陸上自衛隊梱包物品の落下事案
- 入間基地災害対処拠点施設等の整備中に発見された廃棄物の処分
- 航空自衛隊入間基地に関する令和2年度概算要求の主要事業

## 《 県 外 行 政 視 察 》

令和元年11月14日(木)に、航空自衛隊百里基地を抱える茨城県小美玉市を訪問し、「騒音対策」「関係機関への陳情」「基地との交流活動」などについての意見交換を行いました。今回の視察で得たことを参考に、入間基地にかかわる市民の生活環境の整備と改善のための活動につなげてまいります。



小美玉市の議場にて

## 令和元年12月3日(火) 主な内容

《執行部からの報告事項》

- 入間航空祭
- 基地対策協議会の要望活動
- 令和元年度自衛隊統合演習(実動演習)
- 入間基地誘導路舗装打ち替え夜間工事
- 令和元年度の特設防衛施設周辺整備調整交付金、国有提供施設等所在市町村助成交付金

## 令和2年2月25日(火) 主な内容

《執行部からの報告事項》

- 地对空誘導弾ペトリオットの能力向上
  - 入間基地所在部隊における救難装備品の使用訓練
  - 陸上自衛隊展開訓練に伴う空砲の使用
- 《議会事務局からの報告事項》
- 全国市議会議長会基地協議会の動向

## 《 要 望 活 動 》



防衛省北関東防衛局での要望活動のようす

令和元年8月7日(水)に、防衛省北関東防衛局及び航空自衛隊入間基地に対し、航空機の安全飛行はもとより、必要最小限の飛行、施設並びに装備品の安全管理の徹底、住宅防音工事に係る財源確保、オスプレイの運用に係る関係自治体への事前の十分な情報提供など21項目について、市民の生活環境の改善と周辺対策の一層の充実が図られるよう強く要望しました。

これに対し、各要望項目について、今後とも誠意を持って対応していく旨の回答がありました。

そのほか、11月には「入間航空祭における航空機の安全飛行の徹底、飛行展示及び曲技飛行は最小限にとどめること、市街地上空の低空飛行は極力さけること」の3項目について、令和2年2月には「小中学校の公式行事の際における飛行訓練等の中止」についての要望活動も実施しました。



入間基地での要望活動のようす





## 6月定例会の予定

6月5日(金) 開会、議案説明  
 6月9日(火) 議案質疑  
 10日(水)・11日(木) 常任委員会  
 15日(月)～17日(水) 一般質問  
 23日(火) 委員長報告、採決、閉会

土・日曜日を除く。日程は変更になる場合があります。  
 問合せ議会事務局へ ☎ 04-2953-1111 内線 3311  
 FAX 04-2955-2396

次号の議会だよりは8月7日発行

## 市議会の傍聴に関するお願い

新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、しばらくの間、本会議と委員会の傍聴については、市民の皆様の健康を守る観点から極力御遠慮いただきますようお願いいたします。

なお、本会議(一般質問など)の動画は、インターネット配信をしていますので、パソコンやスマートフォンでご覧ください。

## 編集後記

今年(うるうどし)は閏年(うるうどし)。5月1日(金)が八十八夜になる。立春から数えて、88日目。冬至と春分の中間にあたる立春は2月4日なので、平年より1日早いことになる。ご当地狭山市では、茶摘みが本格的に始まり、これからの数か月間、茶農家は大忙し。新茶は縁起物と聞けば飲まずにはいられない。八十八は、末広がり「八」が二つあることから、縁起が良いとされ、初摘みの新茶を飲むと一年を災いなく過ごせると言う。

(福田 記)

## 広報委員会

委員長	笹本 英輔
副委員長	衣川 千代子
委員	福田 正志
委員	広山 清隆
委員	土方 秋良
委員	千葉 藤誠
委員	齋藤 正義
委員	中村 正

## 表紙の写真 桜咲く河川敷中央公園

市民の憩いの場となっている入間川河川敷では、にぎわい創出による交流人口拡大と地域のイメージアップを図る「入間川とことん活用プロジェクト」がスタートしています。新富士見橋と昭代橋の間にある河川敷中央公園では、満開の桜が見守る中、令和2年度中のオープンに向け、市と民間事業者が連携して整備を進めています。

## 市議会の活動

### 議員研修会を開催

令和2年1月10日、SDGs de 地方創生の公認ファシリテーターである笹本英輔議員を講師に、「SDGs de 地方創生ワークショップ in 狭山市議会」と題した議員研修会を開催しました。この研修会は、狭山市のまちづくりを進めるうえで、SDGsのどのような考え方を広めればよいのか、地域の活性化にどのように活かせばよいのか、ゲームを通して学びました。

参加した議員からは、「ワークショップ形式で、コミュニケーションを取りながらプロジェクトを実現していく点良かった」「SDGsの17の目標を、本市の課題に分類し取り組むべき」などの声がありました。



SDGsを活かしたまちづくりを学ぶ

### 市議会のホームページをリニューアルしました

狭山茶をイメージし、黄緑を基調としたトップページから、市議会の新着情報や定例会の日程のほか、本会議のライブ中継や録画配信などの動画配信メニュー、会議録検索や情報公開など、市民の皆さんにわかりやすく、開かれた議会を目指して、情報発信していきたいと思えます。



パソコンだけでなく、スマートフォンやタブレットでも、閲覧環境に適した表示にデザインが自動変更します。サイトマップの変更により、URLが変わるため、お気に入りやブックマークの登録をしている方は、再登録をお願いします。

スマートフォンの画面表示のイメージ